

歳出

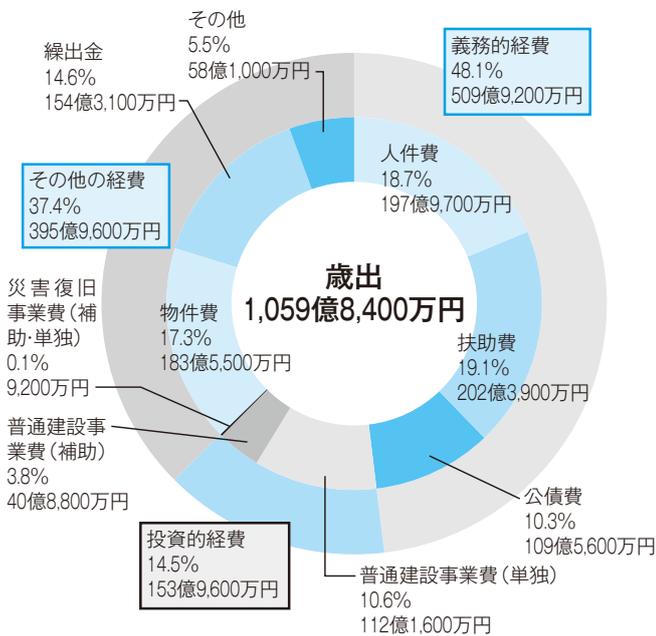
■義務的経費(人件費)

退職に伴う新規採用を抑制することで職員数を削減し、人件費は前年度比4.1%減の197億9,700万円を見込んでいます。

■義務的経費(扶助費・公債費)

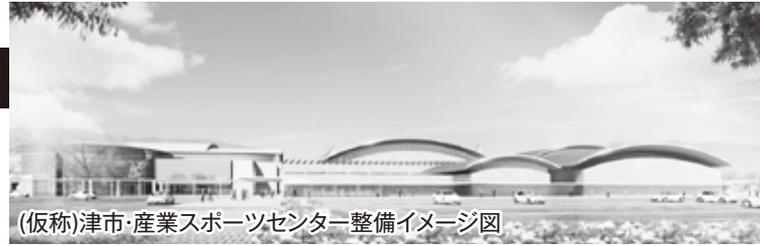
扶助費は、障害者総合支援法に係る各種給付費、生活保護費などの増額により、前年度比4.6%増の202億3,900万円を見込んでいます。

また、公債費は、前年度比4.9%減の109億5,600万円を見込んでいます。



性質別歳出の状況

歳出(性質)		予算額	前年比増減額
義務的経費	人件費	197億9,700万円	▲8億4,000万円
	扶助費	202億3,900万円	8億8,200万円
	公債費	109億5,600万円	▲5億6,000万円
	小計	509億9,200万円	▲5億1,800万円
投資的経費	普通建設事業費(補助)	40億8,800万円	11億9,800万円
	普通建設事業費(単独)	112億1,600万円	37億500万円
	災害復旧事業費(補助)	6,300万円	▲8,300万円
	災害復旧事業費(単独)	2,900万円	▲1,400万円
	小計	153億9,600万円	48億600万円
その他の経費	物件費	183億5,500万円	3億1,900万円
	繰出金	154億3,100万円	4億5,900万円
	補助費等	41億400万円	3億2,300万円
	維持補修費	10億1,500万円	▲1,200万円
	その他	6億9,100万円	3億7,600万円
小計	395億9,600万円	14億6,500万円	
合計	1,059億8,400万円	57億5,300万円	



■投資的経費

普通建設事業費は、4大プロジェクト事業の一つである新最終処分場・リサイクルセンター整備事業のほか防波堤延



伸事業、学校施設の大規模改造事業など、国・県の補助事業として、40億8,800万円を見込んでいます。また、津市単独事業として、(仮称)津市美杉総合文化センター整備事業、久居駅周辺地区まちづくり事業、地域防災情報通信システム(移動系)整備事業、(仮称)津市産業・スポーツセンター整備事業、消防救急デジタル無線・高機能消防指令センター整備事業、計画的な学校施設の維持補修事業、市民生活に密着した道路整備等の事業費として112億1,600万円を見込んでいます。

災害復旧事業費では、平成24年度に発生した



災害の復旧経費9,200万円を見込み、投資的経費全体で、前年度比45.4%増の153億9,600万円を見込んでいます。

款別歳出の状況

歳出(科目)	予算額	前年比増減額
議会費	6億3,500万円	▲2,500万円
総務費	140億1,800万円	17億4,000万円
民生費	340億6,100万円	10億8,900万円
衛生費	111億6,600万円	17億2,600万円
労働費	6,000万円	0円
農林水産業費	27億7,100万円	2億1,000万円
商工費	18億700万円	2億3,600万円
土木費	143億3,400万円	2億1,400万円
消防費	43億6,200万円	3億2,500万円
教育費	115億4,300万円	8億9,500万円
災害復旧費	9,200万円	▲9,700万円
公債費	109億5,600万円	▲5億6,000万円
諸支出金	7,900万円	0円
予備費	1億円	0円
合計	1,059億8,400万円	57億5,300万円